

申2号 第10回定期総会発言等に基づく申し入れ ②

団体交渉実施!

6. サービスレベルの維持・向上に向けて、コロナ禍において削減された作業ダイヤ本数をもとの作業ダイヤに戻すこと。

- ①お客さまが戻りつつあるが、コロナ禍によって作業ダイヤが削減されたままのため、一人ひとりの業務量は増加し、お客さまを待たせている現状である。
- ②コロナ禍しか経験していない社員もいて、忙しい駅での対応が分かっていない。

必要な要員は確保している。

必要な措置は行うことを確認!

7. みどりの窓口の閉鎖に伴い、改札での払い戻し業務が増加している実態を把握して、職場の実態に合わせた改善すること。

- ①みどりの窓口が削減され、クレジットカードで購入したきっぷも払戻しできるようにならないか。
- ②改札での払戻しが増加しており、MVでも払戻しができるようにならないか。
- ③窓口が減って、複雑なきっぷの対応も行っている現実がある。

必要な要員は確保している

意見は管理者に伝えよう!

8. 制服のワイシャツについて、長袖の貸与枚数を4枚にすること。

- ①泊まり勤務で1日ごとに替えている社員もおり、2徹の場合、非番で洗濯しないと足りなくなるので、最悪、生乾きもあり得る。
- ②黄ばみが目立ってしまう。
- ③なぜ、半袖は4枚で長袖は3枚なのか。

経費の問題と冬は夏と違い、汗をかきづらい。また、シワになりづらく、乾きやすい素材である。

→現状で対応されたい。

9. 福利厚生向上のために、乗車券類を購入した際に社員へ還元する仕組みを構築すること。

- ①職務乗車証とまではいかないが、JESS管内で使用できるパスの要望が今も根強くある。
- ②福利厚生が今よりもよくなることで、離職者も減るのではないか。
- ③鉄道会社で勤務しているという特権が欲しい。

実施する考えはない。

福利厚生をより身近にするために、声に出そう!



みんなで声を上げて、働きやすい職場環境を実現しよう!

ステーションサービス協議会に対する質問や意見や春闘に関する意見はこちらまで



[JR東労組お問い合わせフォームはこちら!](#)